**平和統一運動次世代リーダー育成のための**

**「私から始まる平和統一大賞」青年スピーチ部門及びエッセイ応募原稿フォーマット**

**■「私から始まる平和統一大賞」とは**

　’為に生きる’神様主義の真の愛を根本精神として国籍と思想、組織を超越して、国内外の韓民族の和合と統一の実現を目指す平和統一聯合は、2024年より平和統一運動を同世代や後に続いていく世代の力とするために、この賞を創設いたしました。

**■今年の募集テーマは「ＳＮＳ（ソーシャル・ネットワーキング・サービス ）」**

SNS（Facebook、X、Instagram、Line、KakaoTalk、TikTok、YouTube など）を通じた在日同胞や海外同胞との出会いや体験。自分が携わってきたプロジェクトにSNSを活用して成功した事例や失敗。そして、そこから得られた教訓など、これらの事を通じて、今の時代に合う平和統一運動をどのようにしたらよいか、またどのような発信が良い影響をもたらすのかなど、様々なエピソードを募集いたします！

|  |  |
| --- | --- |
| 応募条件 | 平和統一聯合に所属している会員、担当者。または左記から紹介を受けた方。 |
| 募集期間 | **青年スピーチ部門：**  募集日程及び大会日程は、ホームページ及び機関誌『平統解放』にてお知らせ致します。  ※ 第１連合会（北関東・東京・南関東）、第２連合会（北海道・東北）、第３連合会（東海、北信越）、第４連合会（近畿・中国・四国）、第５連合会（九州・沖縄）において、2025年6月15日（日）まで地方予選を行い、それぞれ代表１名を選抜し、本部に映像提出。  **会員及び一般部門　エッセイ募集：**　2025年４月１日（火）～2025年６月15日（日） |
| スピーチ  原稿規程 | **【青年スピーチ部門】**  ５分以上７分以内（制限時間を超過した場合は減点）。※パワーポイント使用可。  **【会員及び一般部門　エッセイ募集】**  800字以上3000字以内、１人１点。  ※両部門とも主となる言語を日本語で行うこと。部分的に韓国・朝鮮語、または他国の言語を使用しても良いが、日本語の意味を付け加えること。 |
| 応募方法 | Wordファイルのまま、応募フォームよりご応募ください。※ 青年スピーチ部門に応募の方も、同様に原稿を提出してください。郵送、FAXでのご応募はご遠慮いただいております。 |
| 発表 | 2025年６月下旬　ホームページにて公開。  入賞者には、メールまたはお電話にて直接ご連絡をさしあげます。  両部門の大賞受賞者は、７月４日東京都内の記念行事でスピーチします。  その交通費は本部負担。 |

**題名：**列車に乗って北朝鮮へ　シルクロードを通ってヨーロッパへ

**お名前：朴　香子**

(下記より本文をご記入ください)

私は本業の他に、北海道の風景や韓国の규방공예가（ソーイング工芸家）の皆さんと日本の縫いもの工房の皆さんが共同で開く韓日手工芸作品展や、絵手紙展、そして、本を読んで 書いた感想文などをFacebookに発信しています。   
それによって、読書好きの方や北海道好きの韓国の写真家の方々とたくさん繋がりました。  
  
  そのfacebookを通じて、日本の中古のエンジンを捜していた韓国の社長に、稚内で漁業を営んでおられる在日朝鮮人の方の使わなくなった船のエンジンを紹介し、ビジネスとして成立したことがあります。  
日本の茶道や日本庭園、イギリスガーデンや美術（水彩画や油絵）にも興味があり、たくさんのお友達がいます。  
一度だけ、日本の有名起業家を名乗る人に投資したいと言われ、騙されそうになりましたが、幸いにも何事もなく終わりました。  
無限の可能性を持っているけれど、ちょっとした隙に入る魔の手には、気をつけたいものです。  
これから一度は、クラウドファンディングにもチャレンジしたいと思っています。  
  
最近は、ヨーロッパに 行ってきて、それもストリーズに上げています。  
『フランスではル ーブル博物館やセーヌ川のクルーズ、フランスパンやクロワッサンに感動しました。人も建物も町の風景も芸術的で洗練されていてすごいと思いました。  
だけど、フランス人は全体的に何となく上からの目線でモノゴトをいっているようで、アジア人としてそれほど心地いいものではありませんでした』  
という感じです。  
  
  ヨローパ旅行のことでここでも是非紹介したいことは、国境を超える時の手軽さです。ハンガリーからオーストリアに向うとき、何んと普通のバスで行ったのです。  
  広い草原の上にたくさんの風力発電のプロペラが並んで回っている風景の中をしばらく走っていたら、バスが止まり“ここが国境線です”と言われました。  
それから、何人かの男性がスーツケースなどの荷物をスキャンし、何人かの男性がバスの中に上がってきてパスポートを検査して終わりです。それからは、普通に同じバスでオーストリアを走るのです。驚きました。感動しました。  
  国境線を、国を超えるというのに20分しかかからないのです。何度もヨローパ旅行をされた方は"何を騒いでいるんだ"と思うかもしれませんが、北朝鮮と向かい合っている韓国人としては考えられないことです。 ユーロも両替要らずでどの国でも自由に使えて、とても便利でした。  
  
アジアも早くそうなって欲しいです。バスや列車に乗って北朝鮮や中国に、20分位の税関審査で行けるようになったらどんなに幸せでしょうか?アジアだけの通貨ができ、どこでも両替なしで自由に使える、そんなアジアに早くなって欲しいと願わずにはいられませんでした。  
  
九州の唐津というところから海底トンネ ルが掘られていると聞きました。そのトンネルが完成して釜山までつながったら、日本から韓国まで列車で行くことができます。  
  そして、釜山からソウル・平壌を通って、中国のシアンからウズベキスタン・カザフスタンなど昔のシルクロードを通って、ドイツやイタリアなどのヨーロッパまで行けるんです。考えるだけで胸が高鳴ります。  
  
死ぬまえに北朝鮮の定州や安州に、父と母のふるさとに行って見ること、列車に乗ってシルクロードを縦断すること、それが今の私の夢です。それは、韓半島の南北が統一されなければ叶えられない夢です。  
  
  北朝鮮の気候は、北海道に似ているそうですね。北海道がこんなにも綺麗で美しいので、貧しく子供たちにまともにご飯を食べさせられないでいる北朝鮮も、綺麗で美しくなって欲しいです。 富良野にあるラベンダー畑も北朝鮮に作ってあげたいです。美味しいメロンも、アスパラガスも、小麦も米も。  
早く南北が統一になり、たくさんいるといわれる꽃제비（北朝鮮の乞食）たちに、お腹いっぱい美味しいご飯を食べさせてあげたいです。  
  
韓国の人々が、風船の中に脱北を進めるチラシや韓国ドラマのUSB、お米を入れたペットボトルや辛ラーメンなどを入れて、北朝鮮に飛ばしているというニュースを見たことがあります。  
  SNSを通じて世界に声をかけ、北朝鮮に携帯電話を大量に送るのはどうでしょうか？そして、38度線の近くからWiーFiをガンガン飛ばすのです。そしたら、彼らは世界の情報に目覚め変わるのではないでしょうか？  
   
韓国の現代自動車の鄭ジュヨン名誉会長が、雌牛500頭（内100頭は妊娠中だったので、実際は600頭）と牡牛501頭をつれて38度線を歩いて超えたことがあります。最終的に、1、001頭の牛をつれて行ったのですが、最後の1頭の1は『次の始まりの1』を意味しているそうです。  
韓国の国民皆が涙を流しながらその様子を見ていて、すぐにでも南北がひとつになるのではと希望を持っていました。  
何の見返りも求めず、『ただただ、北に住むわが同胞に牛肉を食べさせたい』という純粋な思いが、あの金正日国防委員長の気持ちまでも動かし、38度線の扉を開けさせたのではないでしょうか?  
  
  そのようなことが、今もう一度起きたらどうでしょうか。何度も何度もそのようなことを繰り返しているうちに、韓半島の南北統一の日は来ると思います。  
文鮮明総裁は"韓国の人が韓国より北朝鮮を愛し、北朝鮮の人が北朝鮮より韓国を愛することができたら、明日にでも南北は統一できる"と、  
おっしゃいました。   
もっともっと北を、北朝鮮を愛しましょう!  
  
北朝鮮から逃げてきた、いわゆる『脱北者』の数が3万人を超えました。 彼らは、韓国に暮らしながらそれぞれ北に残っている家族や親戚が脱北できるように手助けしているそうです。  
あの有名な韓国ドラマ『愛の不時着』は、その脱北者の皆さんの証言を元に作られたということでも注目されましたよね。  
優秀な彼らは今や世界に出て、国会議員になったり、年収10億をあげるCEOになったりと、いろいろ活躍しています。貴重な彼らの情報が生かされるべき時だと思います。  
  
世界の状況やいろんな予言などを総合して見て、『南北統一の 時は満ちている』と実感しています。  
SNSのいろんなツールを使って、脱北者の皆さんの話しをもっと聞き、もっと知らせ、世界中の人々と一緒に『韓半島の南北統一の運勢』を作っていきましょう。